

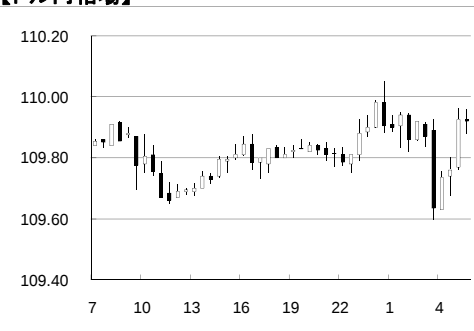
みずほCustomer Desk Report 2018/05/07号(As of 2018/05/02)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.90
TKY 9:00AM	109.87	1.1992	131.76	1.3607	0.7483
SYD-NY High	110.05	1.2032	132.10	1.3667	0.7537
SYD-NY Low	109.60	1.1938	131.27	1.3555	0.7476
NY 5:00 PM	109.83	1.1950	131.31	1.3572	0.7491
NY DOW	23,924.98	▲ 174.07	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,100.90	▲ 29.81	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,635.67	▲ 19.13	米国2年債	2.4903	▲1.60bp
日経平均	22,472.78	▲ 35.25	米国5年債	2.8032	▲1.01bp
TOPIX	1,771.52	▲ 2.66	米国10年債	2.9747	0.75bp
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	0.5790	2.00bp
ロンドンFT	7,543.20	22.84	英10年債	1.4565	5.25bp
DAX	12,802.25	190.14	豪10年債	2.7905	2.70bp
ハンセン指数	30,723.88	▲ 84.57	USDJPY 1M Vol	6.83	▲0.11%
上海総合	3,081.177	▲1.05	USDJPY 3M Vol	7.50	▲0.06%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	7.90	▲0.06%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	7.24	▲0.03%
ドルインデックス	92.51	0.06	EURJPY 6M Vol	7.77	▲0.04%

東京	アジア時間早朝に109.92を付けていたドル円は、東京時間109.87レベルでスタート。序盤は小確りと推移したが、高く寄り付いた日経平均株価が上値を切り下げていくのを受けて、ドル円は上値の重い展開に。一時109.65まで下落したものの、その後は海外時間の米FOMC結果発表や、4日の米4月雇用統計を控えて下値も限定的となり、109.81レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.81レベルでオープンし、FOMC結果発表を控えて小動きの展開。109.82レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.2003レベルでオープンし、朝方のユーロ圏4月製造業PMIの良好な結果を好感して1.2032まで上昇するが、程なく200日移動平均を割り込み朝方と同水準の1.2003レベルでNYに渡った。1.3600でオープンしたポンドドルは、FOMC前のポジション調整が見られる中、一時1.3666まで買われ、1.3640レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は、109.82レベルでNYオープン。朝方は米4月ADP雇用統計が予想をやや上回るものの、前回分が下方修正されたことから、ドル円の反応は限定的となる。その後は上昇していた米金利が低下する一方、実需やロンドンフィックス絡みとみられるドル買いが優勢となり、2/5以来となる110円丁度を上抜けし、110.05まで上昇する。しかしロンドンフィックスを通過すると売りが優勢となり、109.84まで反落。その後は109.90付近での推移が続いた。FOMCでは予想通り政策金利が据え置かれ、声明文は特にサプライズな内容は見当たらなかったものの、若干インフレに対する見方が市場予想よりもハト派との見方からドル売りが優勢となり、109.60まで下落する。終盤に掛けては再びドルが買い戻される展開にドル円は109.96まで戻し、109.83レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.2003レベルでNYオープン。朝方はドル買いが優勢となったことから、前日の安値1.1981を抜け、1.1953まで下落する。午後は、FOMC結果を受けたドル売りに1.2025まで急伸するが、このところ弱めの欧州経済指標の発表が続きユーロは買い進めづらい中、再びドル買いが持ち込まれたこともあったとみられ1.1938まで急反落し、1.1950レベルでクロスした。

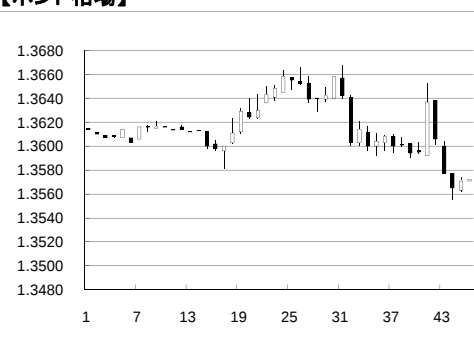
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】



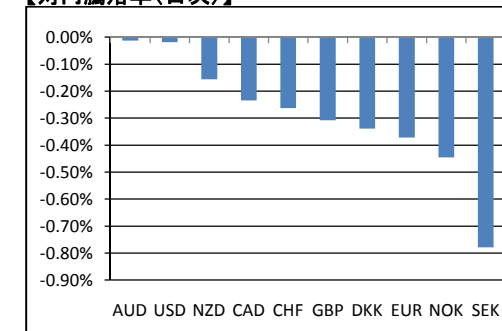
【ポンド相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

国際為替部 為替営業第二チーム

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

